

# Mizuho Daily Market Report

2024/1/30

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.81	147.50	▲0.65	▲0.60
EUR	1.0837	1.0833	▲0.0020	▲0.0050
AUD	0.6599	0.6611	+0.0036	+0.0041
SGD	1.3410	1.3402	▲0.0009	▲0.0017
CNY	7.1798	7.1804	+0.0030	▲0.0105
MYR	4.7351	4.7335	+0.0035	+0.0027
THB	35.55	35.58	▲0.05	▲0.10
IDR	15814	15810	▲10	+175
PHP	56.29	56.29	▲0.03	▲0.00
INR	83.15	83.14	+0.03	+0.08
VND	24553	24543	▲62	▲14

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.074%	▲6.3 bp	▲3.1 bp
日本(10年)	0.723%	+0.6 bp	+6.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.235%	▲6.4 bp	▲5.5 bp
オーストラリア(5年)	3.805%	▲4.6 bp	▲7.2 bp
シンガポール(5年)	2.868%	▲0.7 bp	▲0.7 bp
中国(5年)	2.332%	▲2.6 bp	▲5.5 bp
マレーシア(5年)	3.546%	▲0.5 bp	▲1.4 bp
タイ(5年)	2.374%	▲2.2 bp	▲5.5 bp
インドネシア(5年)	6.556%	▲0.3 bp	+10.2 bp
フィリピン(5年)	5.998%	▲0.2 bp	▲2.4 bp
インド(5年)	7.083%	▲0.3 bp	▲1.5 bp
ベトナム(5年)	1.550%	+13.0 bp	▲15.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,333.45	+0.6%	+0.9%
N225(日本)	36,026.94	+0.8%	▲1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,639.36	+0.1%	+3.5%
ASX(オーストラリア)	4,172.58	▲0.1%	+1.8%
FTSE(シンガポール)	3,140.31	▲0.6%	▲0.3%
SSEC(中国)	2,883.36	▲0.9%	+4.6%
SENSEX(インド)	71,941.57	+1.8%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	7,157.18	+0.3%	▲1.3%
KLSE(マレーシア)	1,515.39	+0.6%	+1.6%
PSE(フィリピン)	6,630.68	▲0.8%	+0.7%
SETI(タイ)	1,376.28	+0.6%	+0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,175.69	+0.0%	▲0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.88	▲1.0%	+1.5%
金	2,033.23	+0.7%	+0.6%
原油(WTI)	76.78	▲1.6%	+2.1%
銅	8,455.00	+0.1%	+2.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	148.50
EUR/USD	1.0780	—	1.0900
AUD/USD	0.6500	—	0.6650
USD/SGD	1.3340	—	1.3440
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7120	—	4.7500
USD/THB	35.00	—	35.90
USD/IDR	15750	—	15850
USD/PHP	56.00	—	56.60
USD/INR	82.70	—	83.20
USD/VND	24,100	—	24,600

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半でオープン。東京仲値付近ではドル買い優勢の展開となったが、その後すぐに失速。方向感に欠ける展開が続く。148円台前半でレンジ推移。引けにかけては米金利の低下を受け水準を切り下げ、147円台後半で海外へ渡った。アジア通貨は全般的に横ばい推移。アジア時間朝方にMASが金融政策を発表したが、市場予想通り据え置きとなったためSGDの反応は限定的となった。

海外市場のドル円は147円台後半でNYオープン。NY午前には米金利が低下する展開に追随し、147円台半ばまで値を下げる。NY午後には米財務省が発表した第1四半期の借入必要額が下方修正された事を受け、147円台前半まで売られたが、その後は下げ渋り、小幅反発し、147円台半ばでクロスした。

## 【金利】

金利市場は長期を中心に低下しレールドカーブはフラット化。主要指標発表の少ない中、米財務省が、1-3月期の借り入れ額見通しを下方修正したことで警戒感からの債券買いが強まり、金利は引け間際まで低下した。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日米金利が低下した流れを受けドルは買われづらい展開となりそう。ただし、31日にFOMCの結果発表を控えており、内容次第で利下げ観測に大きな影響を与えることが想定される中では発表までは様子見ムードも高まりやすいと考えられ、値幅は出づらい展開となりそう。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 失業率 / 有効求人倍率  
(日本) 国債入札(2Y)  
(アジア) 12月 豪 小売売上高  
(欧州) 12月 仏 消費者支出  
(欧州) 12月 伊 PPI  
(欧州) 12月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数  
(欧州) 1月 ユーロ圏 消費者信頼感(確) / 景況感  
(欧州) 1月 ユーロ圏 鉱工業信頼感指数 / サービス業信頼感指数  
(欧州) 4Q ユーロ圏 GDP  
(米国) 11月 FHFA住宅価格指数  
(米国) 1月 コンファレンスボード消費者信頼感  
(米国) 1月 ダラス連銀サービス業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。